

第132期 報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

TAKEBISHI REPORT

132

株主の皆様へ



株式会社

たけびし

証券コード:7510

正寿院

世界が直面する大きな社会的変革の中、
技術商社である“たけびし”だからこそ、
できることがあります。

私たちは、これからも“京都発 最強の技術商社”を目指し、
時代と共に変わるお客様の“お困りごと”に
最適なソリューションを提供してまいります。

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は1926年の創業以来、京都・滋賀地区を主力地盤に、
三菱電機製品を中心とした産業用電機・電子機器を取扱う技術商社として、
多くのお客様に支えられながら今日の経営基盤を築いてまいりました。

現在では営業拠点を7支店・1営業所、関係会社10社（国内5社・海外5社）へと拡大し、
主力の三菱電機製品と多くのパートナー製品に加え、
当社独自の技術力を活かしたオリジナル製品の開発を進めながら、
お客様の多様なニーズにお応えしてまいりました。

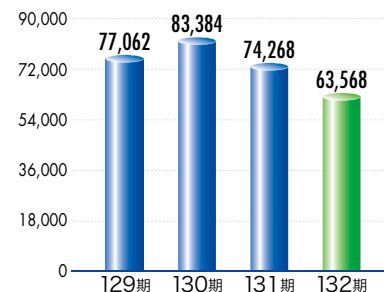
“たけびし”は、現在世界が直面する社会的変革に柔軟に適応し、
産業機器、半導体・デバイス、社会インフラ、情報通信という社会のあらゆるシーンにおいて、
お客様の様々な“お困りごと”の解決に取組む、“トータルソリューション技術商社”として、
時代の最先端で挑戦を続けてまいります。
今後とも“たけびし”をご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い致します。

代表取締役社長

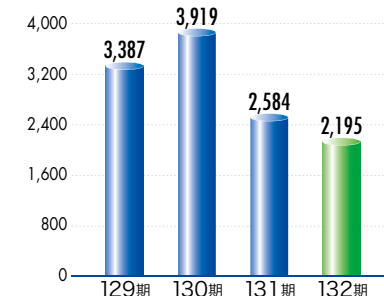
小倉 勇

決算ハイライト(連結)

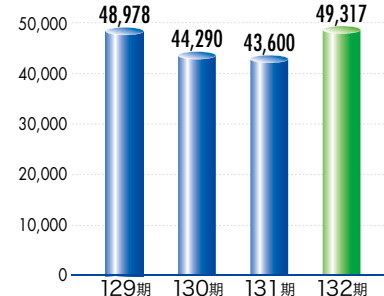
売上高 **635億68**百万円
(単位:百万円)



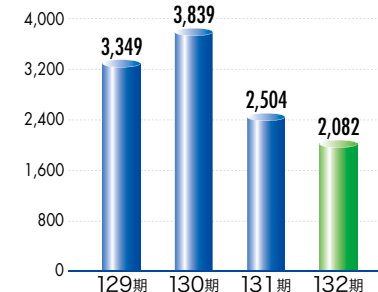
経常利益 **21億95**百万円
(単位:百万円)



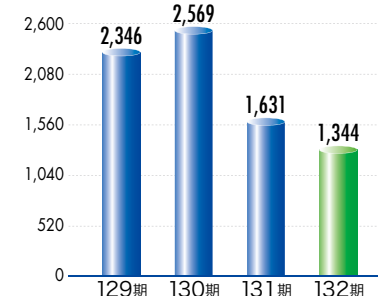
総資産 **493億17**百万円
(単位:百万円)



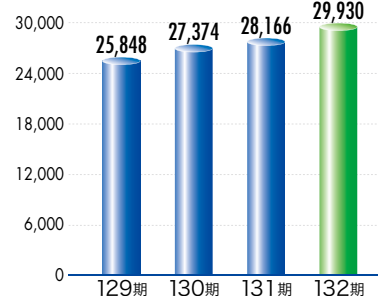
営業利益 **20億82**百万円
(単位:百万円)



親会社株主に帰属する
当期純利益 **13億44**百万円
(単位:百万円)



純資産 **299億30**百万円
(単位:百万円)



連結貸借対照表(要旨)			(単位:百万円)		
科 目	当連結会計年度 (2021年3月31日現在)	前連結会計年度 (2020年3月31日現在)	科 目	当連結会計年度 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	前連結会計年度 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで
資 産 の 部					
流 動 資 産	37,674	34,293	売 上 高	63,568	74,268
固 定 資 産	11,642	9,307	売 上 原 価	53,799	64,126
POINT.1 資 産 合 計	49,317	43,600	売 上 総 利 益	9,768	10,141
負 債 の 部			販売費及び一般管理費	7,685	7,637
流 動 負 債	17,780	14,278	営 業 利 益	2,082	2,504
固 定 負 債	1,606	1,155	営 業 外 収 益	226	203
POINT.2 負 債 合 計	19,386	15,434	営 業 外 費 用	114	123
純 資 産 の 部			経 常 利 益	2,195	2,584
株 主 資 本	27,962	27,250	特 別 利 益	27	39
その他の包括利益累計額	1,967	915	特 別 損 失	7	57
POINT.3 純 資 産 合 計	29,930	28,166	税金等調整前当期純利益	2,215	2,566
負 債 純 資 産 合 計	49,317	43,600	法人税、住民税及び事業税	849	858
(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。			法人税等調整額	22	77
			当 期 純 利 益	1,344	1,631
			親会社株主に帰属する当期純利益	1,344	1,631
			(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。		

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)			(単位:百万円)		
科 目	当連結会計年度 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	前連結会計年度 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	科 目	当連結会計年度 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	前連結会計年度 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで
POINT.4 営 業 活 動 による キャッシュ・フロー	3,138	3,857	現金及び現金同等物に 係 る 換 算 差 額	△ 21	13
POINT.5 投 資 活 動 による キャッシュ・フロー	△ 981	△ 667	現金及び現金同等物の 増 加 額	1,473	2,483
POINT.6 財 務 活 動 による キャッシュ・フロー	△ 660	△ 718	現金及び現金同等物の 期 首 残 高	7,141	4,657
			現金及び現金同等物の 期 末 残 高	8,615	7,141
(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。					

財 務 ポ イ ン ト

POINT.1 資産合計(流動・固定資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比57億16百万円増加し、493億17百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加14億73百万円、売上債権の増加14億27百万円、投資有価証券の増加14億91百万円があったことによるものであります。

POINT.2 負債合計(流動・固定負債)

当連結会計年度末における負債の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比39億52百万円増加し、193億86百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加30億6百万円によるものであります。

POINT.3 純資産合計

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末比17億63百万円増加し、299億30百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加10億23百万円と利益剰余金の増加7億11百万円によるものであります。なお、当連結会計年度末の自己資本比率は60.7%となっております。

POINT.4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、31億38百万円(前連結会計年度は同38億57百万円)となりました。これは主に、仕入債務の増加額が27億31百万円あったことによるものであります。

POINT.5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、9億81百万円(前連結会計年度は同6億67百万円)となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が5億89百万円あったことによるものであります。

POINT.6 財務活動によるキャッシュ・フロー

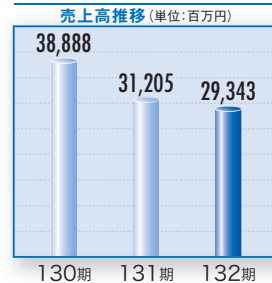
財務活動の結果使用した資金は、6億60百万円(前連結会計年度は同7億18百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額が6億32百万円あったことによるものであります。

[FA・デバイス事業]

産業機器システム

Industrial equipment and Systems

売上高
293億43百万円
(前年度比6.0%減)



装置システムが5G関連等で増加しましたが、FA機器が第3四半期以降の半導体実装機関連等での需要の回復はあったものの、繊維や受配電関連向けを中心に大きく減少しました。

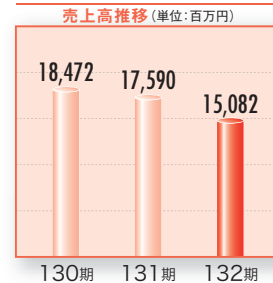
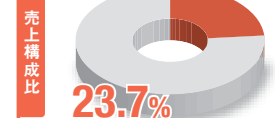
この結果、当部門全体の売上高は、前年度比6.0%の減少となりました。



半導体・デバイス

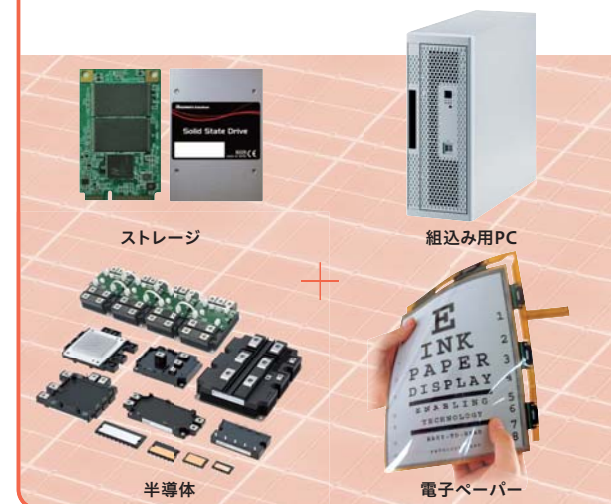
Semiconductors and Devices

売上高
150億82百万円
(前年度比14.3%減)



今年度から当社グループに加わった梅沢無線電機株式会社が売上増に寄与しましたが、家電向け液晶等のデバイスが減少したことに加え、産業機器向け半導体が減少しました。

この結果、当部門全体の売上高は、前年度比14.3%の減少となりました。



[社会・情報通信事業]

社会インフラ

Social Infrastructure

売上高
119億93百万円
(前年度比29.6%減)



前年にCT・MRI等の医療用診断装置及び特高変電設備等の大口物件があったことに加え、放射線がん治療装置や空調機器が減少しました。

この結果、当部門全体の売上高は、前年度比29.6%の減少となりました。



情報通信

Information and Communications equipment

売上高
71億48百万円
(前年度比15.3%減)

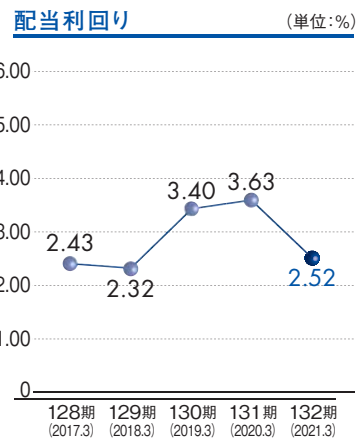
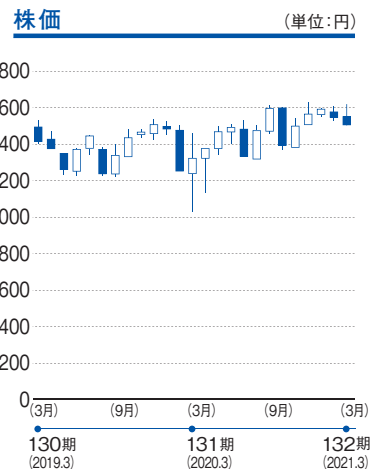


主力の携帯電話が不採算店舗の閉店に加え、新型コロナウイルスの影響で第1四半期に実施した店舗運営時間の短縮等により減少しました。OA機器はテレワーク需要による増加はあったものの、前年にアミューズメント向け更新需要があったことにより減少しました。

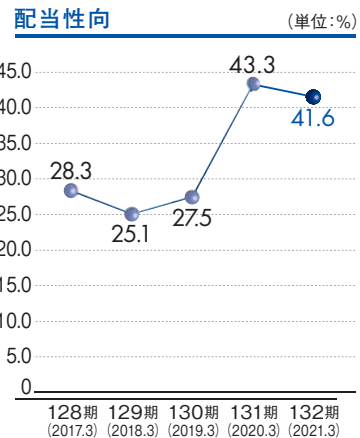
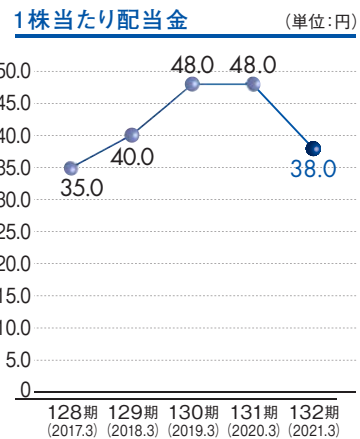
この結果、当部門全体の売上高は、前年度比15.3%の減少となりました。



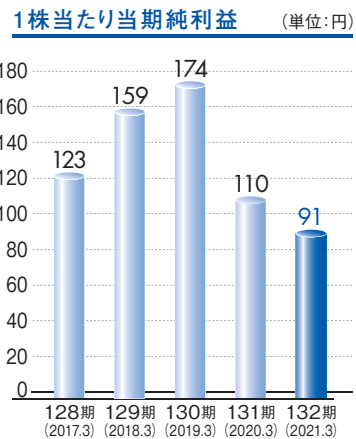
株価・配当利回りの推移



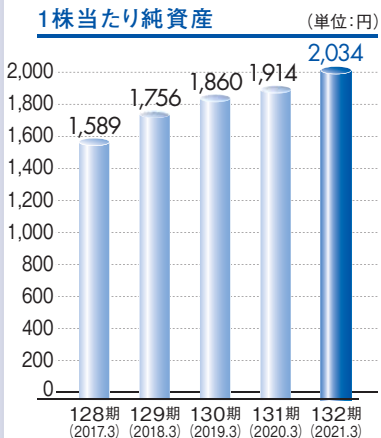
1株当たり配当金・配当性向の推移



1株当たり当期純利益・1株当たり純資産の推移



(注) 円未満を切り捨てて表示しております。



(注) 円未満を切り捨てて表示しております。



トピックス

Topics

成長戦略

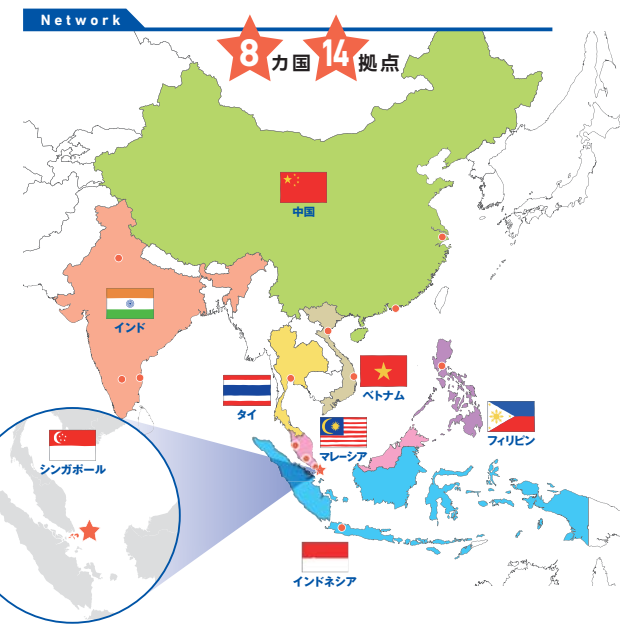
Le Champ (South East Asia) Pte Ltd の株式取得

当社は、2021年6月4日付でLe Champ (South East Asia) Pte Ltdの発行済全株式を取得し子会社化を完了致しました。Le Champ (South East Asia) Pte Ltdは、シンガポールに本社を置き、東南アジアを中心に8ヶ国14拠点を擁する電子部品および電子機器のディストリビュータです。EMS(受託製造会社)を主とする約600社の顧客基盤と日本・米国メーカ等約200社の仕入れ先を保有しております。

当社とは半導体・デバイスなど共通のビジネスセグメントを有する一方で、取り扱い製品の重複が少なく、当社進出国以外にも拠点を構えている為、FA・デバイス・装置ビジネスのクロスセーラにより、両社でシナジー効果を発揮し、東南アジアでの更なる事業拡大を目指して参ります。



3, Jalan Mesin, Singapore 368810



ベトナム駐在員事務所開設



当社は現在、ベトナム／日本において製罐、制御盤等を始めとしたOUT/INビジネスを積極的に展開しております。

新たにホーチミンに拠点を設けることで、既存ビジネスに加えてFA・デバイス・装置ビジネス等、ベトナムでの当社事業領域の更なる拡大を図ります。



Floor 12A, 72 Le Thanh Ton St. and 45A Ly Tu Trong St, Ben Ngheward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

会社情報

商号 株式会社 たけびし
英文商号 TAKEBISHI CORPORATION
設立 1926年4月24日(大正15年)
資本金 25億5,472万5,400円
上場市場 東京証券取引所市場第一部
人 員 従業員(連結)643人(単独)405人
総人員(連結)720人(単独)431人
※総人員には臨時雇用を含む。
本社 京都市右京区西京極豆田町29番地
支店 東京(東京都千代田区) 名古屋(名古屋市中村区)
滋賀(滋賀県彦根市) 栗東(滋賀県栗東市)
畿北(京都府福知山市) 大阪(大阪市北区)
九州(福岡市博多区)
営業所 甲府(山梨県甲府市)
関係会社 国内: (株)フジテレコムズ、(株)TSエンジニアリング、
竹菱興産(株)、梅沢無線電機(株)、
(株)ファーストブレイン
海外: 竹菱香港有限公司、竹菱香港有限公司 深圳連絡事務所
竹菱(上海)電子貿易有限公司
TAKEBISHI EUROPE B.V.
TAKEBISHI (THAILAND) CO.,LTD.

ホームページ <https://www.takebishi.co.jp/>

役員及び執行役員 (2021年6月25日現在)

代表取締役社長	小倉	倉本	之	勇博
取締役専務執行役員	橋本	井口	和	孝彦
取締役上席常務執行役員	亀坂	田垣	浩	志久
取締役常務執行役員	岡田	澤西	武	司治
取締役常務執行役員	岩田	西本	豊	康茂
取締役(相談役)	黒田	山田	善	秀光
社外取締役	黒田	山田	善	秀光
取締役(常勤監査等委員)	大河	山田	善	秀光
社外取締役(監査等委員)	大河	山田	善	秀光
社外取締役(監査等委員)	大河	山田	善	秀光
常務執行役員	竹吉	大岩	滝	田
執行役員	大岩	滝	田	
執行役員	大岩	滝	田	
執行役員	大岩	滝	田	
執行役員	大岩	滝	田	

株式情報

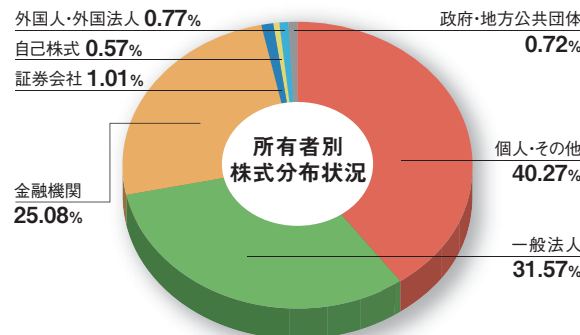
- 発行可能株式総数: 28,280,000株
- 発行済株式の総数: 14,798,600株
- 株主数: 16,911名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱電機株式会社	2,340	15.90
株式会社立花エレクトック	1,059	7.20
株式会社サンセイテクノス	763	5.19
たけびし従業員持株会	713	4.85
株式会社三菱UFJ銀行	562	3.82
矢野チズ子	438	2.98
株式会社京都銀行	428	2.91
三菱UFJ信託銀行株式会社	326	2.22
京都中央信用金庫	253	1.72
株式会社滋賀銀行	237	1.61

(注)1.持株比率は自己株式(83,935株)を控除して計算しております。
2.株式会社立花エレクトックの持株数には、株式会社立花エレクトックが退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式600千株(持株比率4.08%)を含んでおります。

株式分布状況



株主様向け

INFORMATION

探しやすい

読みやすい

情報が

IR情報トップ

<https://www.takebishi.co.jp>

IRサイトのご案内

当社のIRサイトでは、IRニュースや決算情報、業績ハイライト等を掲載しています。最新情報を分かりやすくご提供できるよう取り組んでおりますので、ぜひご覧ください。

IRニュース・決算情報をご覧ください。

業績ハイライト

過去からの業績推移等をグラフでご覧いただけます。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
剰余金の配当	3月31日 期末3月31日 中間9月30日 (その他必要ある場合は、公告のうえ設定します)
株主名簿管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料)0120-094-777 (土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)
公告方法	電子公告の方法により行います。 (ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。) 公告掲載URL (https://www.takebishi.co.jp/)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎ致します。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払い致します。

<https://www.takebishi.co.jp/>

本社／〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29番地 TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250



環境に配慮した植物油インキを使用しております。